

第5期 次世代リーダー養成アカデミー（第3回）開講

平成 27 年 2 月 20 日（金）、JISA 会議室で第 5 期次世代リーダー養成アカデミー（第 3 回）が開催された。受講者は 39 名。今回は『強いリーダーと人間力』をテーマに宗教法人西雲寺住職であり社会福祉法人東野保育園長でもある朝倉益光氏による講演とグループディスカッションが行われた。



冒頭、小野田座長より「今回は IT 業界とは全く関係のない講師をお呼びした。いつもは使わない部分の脳を大いに使って、違う視点を発見して欲しい」と挨拶があった。

講演は、私たちにとって宗教は必要か、イスラム国の状況についてどう思うか、宗教（仏教）に対するイメージをテーマとして、ディベート形式によるグループディスカッションを行った。朝倉氏からは「日本人は幸福を求めることで不幸になっている」、「情報が溢れている現代では、全てのことを一旦否定してみることも、自分の考えを確認するためには大切なことである」等、有意義なコメントがあった。受講者は日常業務では出

ることのないテーマに対し、興味深く耳を傾け、討議した。

最後に、朝倉氏より精神的な柔軟性を養うことや自己中心的な価値観に囚われすぎないことの大切さが示され、「リーダーになると自分の力だけでは解決し得ない問題にぶつかることもあるが、見方を変えて乗り越えていって欲しい」と受講生へのエールがあった。

講義終了後、講師を交えた懇親会が行われた。



今期最後の次世代リーダー養成アカデミーであったが、この出会いを大切に、今後も受講生がお互いに交流を深めていくこととなった。

■ 女性支援ミーティング ■

次世代リーダー養成アカデミー（第 3 回）に先立ち、ダイバーシティ部会・人材育成 WG の小野田祐子座長（TIS ㈱執行役員）のリードで「女性支援ミーティング」が行われ、アカデミー受講生より 16 名が



参加した。

JISA では 2030 年までに指導的地位(管理職、IT スキル標準レベル 5 相当以上の専門職等)の女性比率を 30 %にまで引き上げることを目標した『ダイバーシティ戦略』を推進している。この次世代リーダー養成アカデミーは、活躍する女性リーダー拡大のため役割も併せ持っている。

ミーティングでは、出産育児などを中心に女性特有の事情から生まれる自己のこれからのキャリアへ対する不安や悩みについて意見交換が行われた。特にハード面である環境整備については各社の努力が見え始めてはいるが、人間関係などのソフト面についての問題は根強く残っており、JISA 人材フォーラムでも取り上げた「イクボス」についての関心が高かった。参加者は「女性としての幸せ」と「自己実現(自身のキャリア)」の両方を叶えるためのヒントを探していた。



(増田)